

日本糖尿病学会女性研究者賞受賞報告

琉球大学大学院医学研究科
先進ゲノム検査医学講座准教授
今村美菜子

2020年度 日本糖尿病学会女性研究者賞

琉球大学大学院医学研究科 今村 美菜子

「ヒトゲノム解析研究による2型糖尿病および糖尿病合併症の
病因解明と新規治療法探索」

補足：

【日本糖尿病学会】

1957年に糖尿病学の進歩・発展を図る目的で設立

正会員17,799名（2020年7月20日時点）

医師・看護師・臨床検査技師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士
基礎研究者 等

女性糖尿病医をpromoteする委員会(2012年6月～)

糖尿病学 や糖尿病診療に携わる女性医師のキャリア形成を支援

2019年度より「女性研究者賞」を新設

(2019年度から2023年度までの5カ年間に限り制定)

授与式および受賞講演

第63回日本糖尿病学会年次学術集会 ~~2020年5月21日～23日~~ 滋賀県大津市 ~~延期~~

2020年10月5日～16日 **Web開催**

➡ Web参加登録数 約1万人

授与式および受賞講演

10月10日、滋賀県大津市にて(受賞講演は**LIVE配信**)



プレゼンターは門脇孝(前)日本糖尿病学会理事長



受賞講演座長は先進ゲノム検査医学講座前田士郎教授

Social distancing
↔

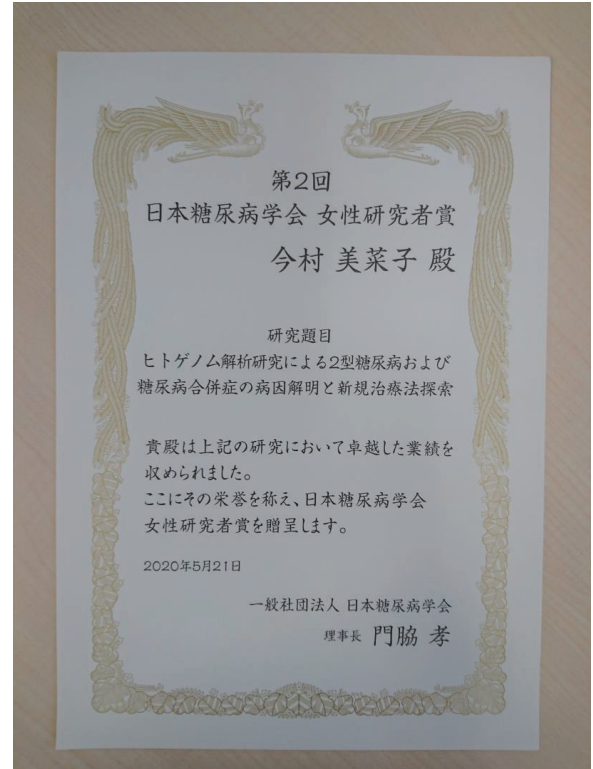
アクリル板と合成画像

授与式、受賞講演は十分な感染対策のもとで執り行われました。



門脇孝(前)日本糖尿病学会理事長、
前川聡第63回日本糖尿病学会年次学術集会会長
とともに記念撮影

(写真撮影の時のみマスクを外しています)



第63回日本糖尿病学会年次学術集会
日時：2020年10月10日（土）15：55～16：15
会場：大津プリンスホテル3F プリンスホール

座長：琉球大学大学院医学研究科 先進ゲノム検査医学講座
前田 士郎 教授

日本糖尿病学会女性研究者賞
受賞講演

ヒトゲノム解析研究による 2型糖尿病および糖尿病合併症の病因解明と 新規治療法探索

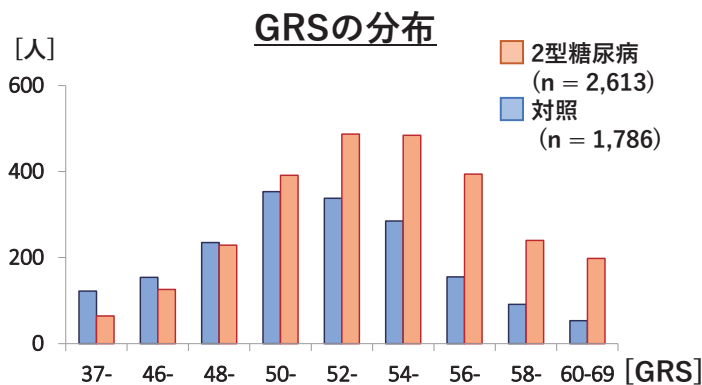
琉球大学大学院医学研究科
先進ゲノム検査医学講座
今村 美菜子



ヒトゲノム解析研究による2型糖尿病 および糖尿病合併症の病因解明と 新規治療法探索

- ◆ ゲノムワイド関連解析(GWAS)を用いた疾患感受性ゲノム領域探索
 - 2型糖尿病
 - 糖尿病腎症・糖尿病網膜症
- ◆ ゲノム研究成果の臨床応用
 - 疾患の遺伝的リスク予測
 - 新規治療法の開発
- ◆ 沖縄の特徴を活かした生活習慣病ゲノム研究
 - 沖縄バイオインフォメーションバンク事業

ゲノム研究(GWAS)の成果は2型糖尿病の 遺伝的ハイリスク群同定に有用



GRS 値の比較

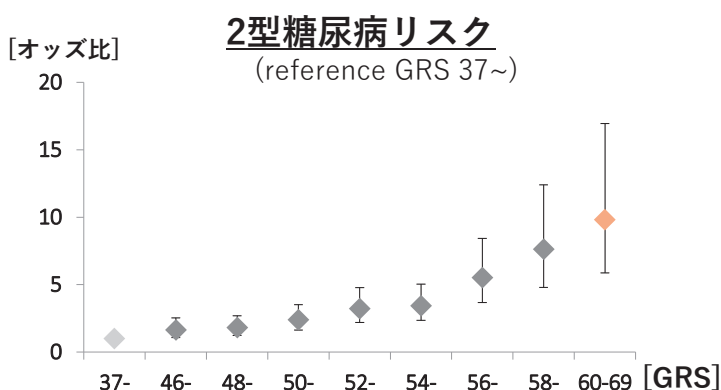
2型糖尿病 53.6 ± 4.1
 対照 51.8 ± 4.1 } *
 (mean \pm S.D., * $p < 0.001$)

GRS と空腹時血糖値の相関

対照群 (n= 804)

ベータ	標準偏差	P値
0.009	0.004	0.021

(mmol/l) 年齢・性別・BMIで補正



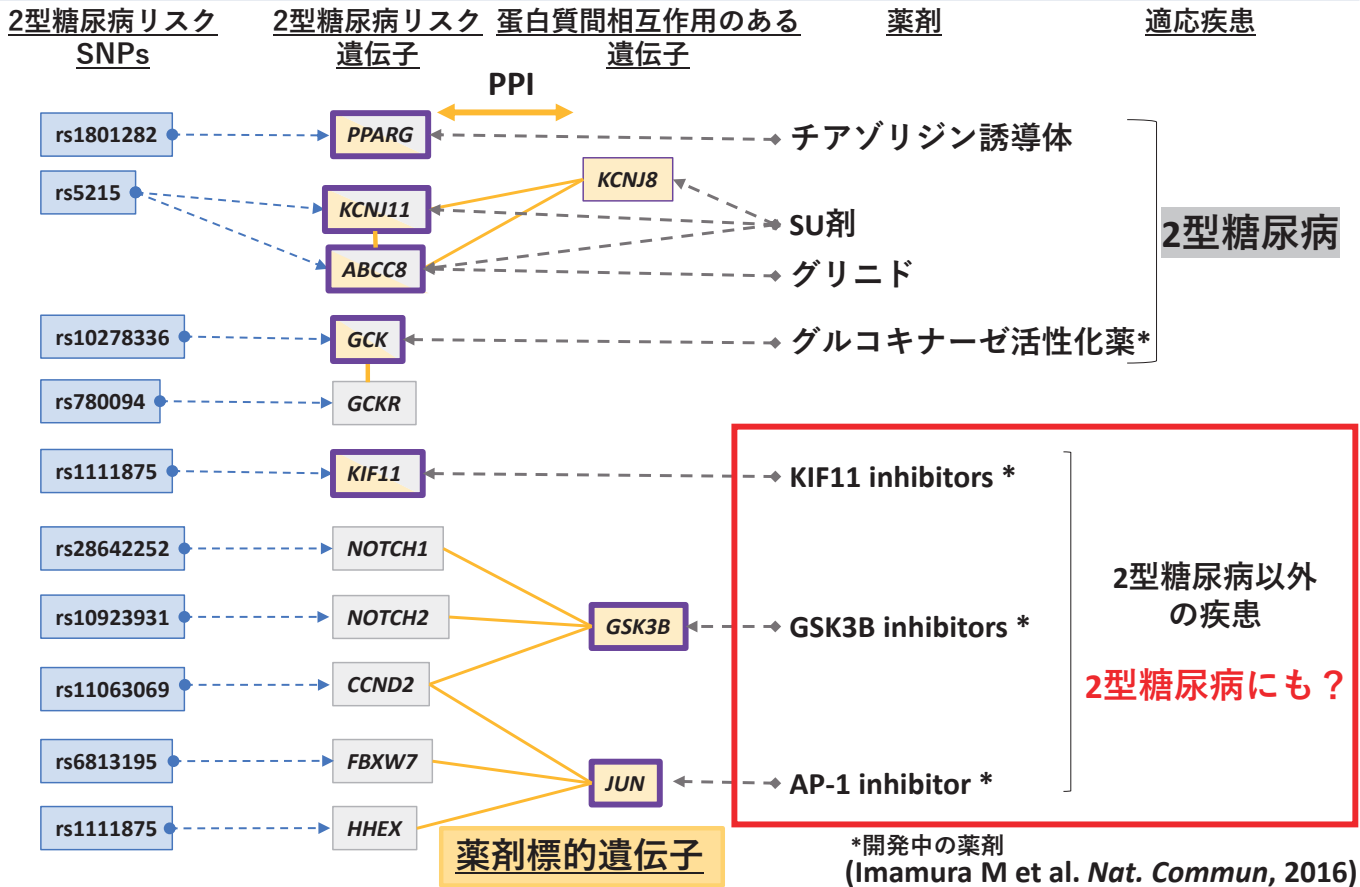
GRS と診断時年齢の相関

2型糖尿病群 (n = 1,591)

ベータ	標準偏差	P値
-0.199	0.004	0.0069

年齢・性別・BMIで補正

新しいゲノム創薬手法により 新規の2型糖尿病治療薬候補を同定

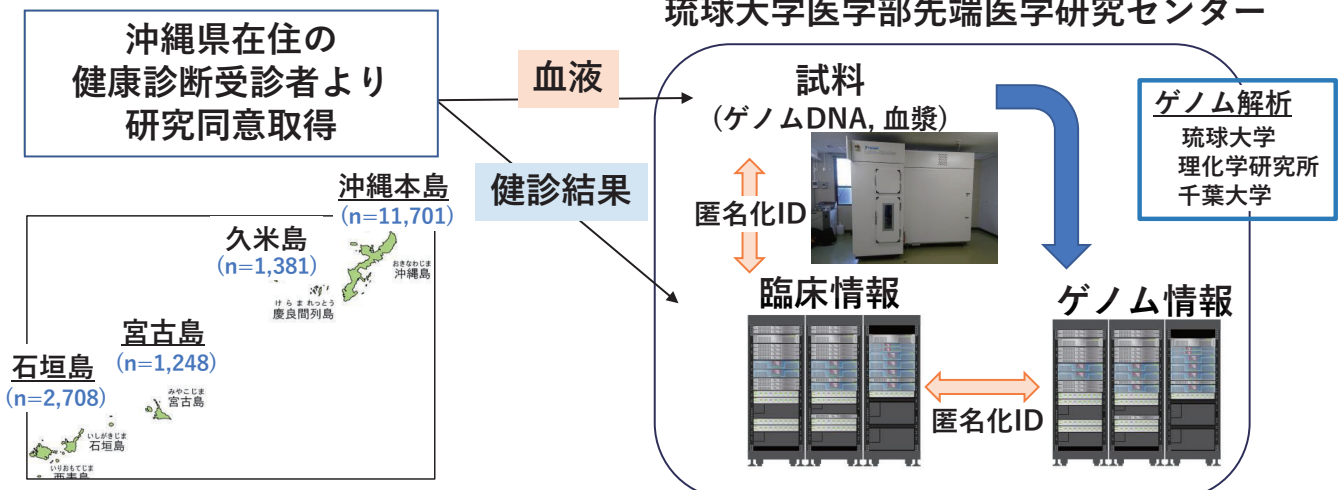


沖縄の特色を活かした生活習慣病ゲノム解析研究 ～沖縄バイオインフォメーションバンク～

沖縄バイオインフォメーションバンク事業 (2016年9月～)
 目的：沖縄における大規模ゲノム解析拠点の構築
 プロジェクトリーダー：琉球大学 前田士郎教授



琉球大学医学部先端医学研究センター



同意取得数 **17,038名**
(うち38名同意撤回)

6,920名の
全ゲノムSNP解析終了 令和2年8月末現在

